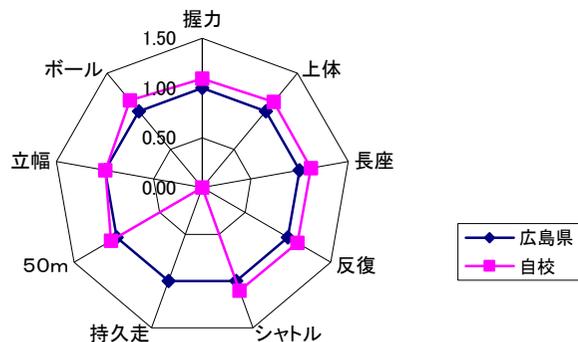


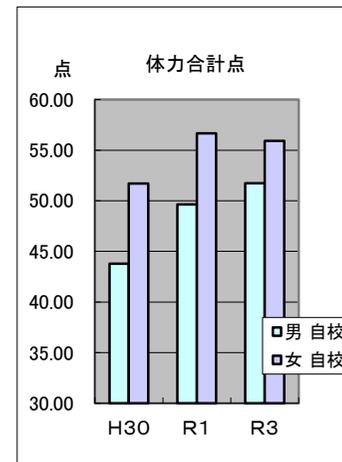
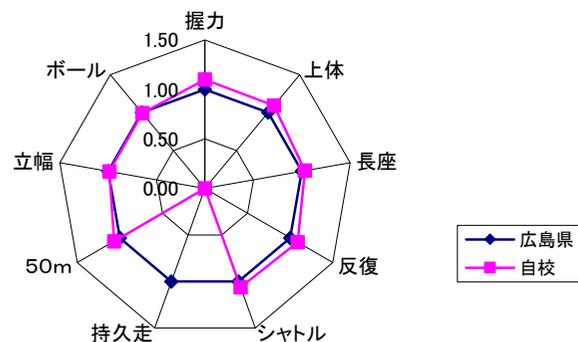
男子の体力合計点 学校 51.00 点 県平均 43.19

体力・運動能力調査比較(中2男子)



女子の体力合計点 学校 56.59 点 県平均 50.8

体力・運動能力調査比較(中2女子)



R3体力・運動能力調査の結果と分析

結果と分析 (全学年の状況も踏まえて記入すること)

- ① 50m走(呉市の課題種目)
 - ・全学年において全国平均及び県平均を上回ることができた。
 - 具体的には全国平均を1年生男子は0.56, 2年生男子0.54, 3年生男子0.22, 1年生女子0.34, 2年生女子0.60, 3年生女子0.50上回っている。
 - 課題としては、トップスピードを維持する事が難しく後半失速をしている。
- ② 立ち幅跳び(中学校区の課題種目)
 - ・1年生女子が1.70, 2年生男子が3.27, 2年生女子が4.35, 全国平均値を下回っている。
 - ・身体の発育に対して筋パワーがついていないことが考えられる。
 - ・瞬発的な動きを苦手としている生徒が多い事が考えられる。
- ③ ハンドボール投げ(自校の課題種目)
 - ・3年生男子が全国平均値を0.58下回っている。
 - ・運動部に所属していない生徒は、保健体育科の授業以外で運動をする機会が少ない事も考えられる。

課題解決のための今後の取組及び数値目標

① 呉市の課題種目 (50m走)	具体的な取組内容 ・中間疾走でのスピードの落ち込みを少なくするフォームの確認、指導を継続して行っていく。 ・加速走を行いトップスピードの維持の向上をねらう。 ・ゴールラインの10m先にラインを引きゴールラインを全力で走り抜ける意識を持たせる。 ・ラダーなどを行い神経系のトレーニングを取り入れる。
具体的な数値目標 (男子0.1秒, 女子0.1秒)	
② 中学校区の課題種目 (立ち幅跳び)	具体的な取組内容(中学校区で1つ以上共通の取組を設定) ・小中で連携をし、全学年で児童生徒の発達段階や個人の能力を考慮しながら、授業開始時に瞬発力(筋パワー)を鍛えるジャンプトレーニングを実施する。 ・全身の動きを連動させ、効率よく全身を使って跳ぶ基本的技能の習得を図る。
具体的な数値目標 (男子10cm, 女子10cm)	
③ 自校の課題種目 (ハンドボール投げ)	具体的な取組内容 ・授業において補強運動など筋力を強化させる運動を計画的に取り入れていく。 ・球技などの導入で投げ方や投げるポイントを伝えていく。 ・朝の会の時間を使って体力向上のためのトレーニングを継続して取り入れていく。
具体的な数値目標 (男子5m, 女子5m)	

※ 具体的な数値目標(記録の伸びを数値化)